

三城っ子だより

学校便り 第14号
令和3年3月12日(金)

学校評価にたくさんのメッセージ・ご意見・お気付き等をいただき、誠にありがとうございました。今後の学校運営に生かしていこうと思います。なお、ご意見の中には、長文であったり個人を特定できるものや偏ったりした内容もありましたので、一部加除修正をさせていただきました。予めご了承ください。

アンケートにおける肯定的評価（1 そう思う、2 どちらかと言えばそう思う）の割合は、以下の通りです。

項目	内 容	%
学校運営	① 学校便りや学年・学級通信等で、学校や学年・学級の方針や取組がよく分かる。	87.5
	② 学校は、学ぶ場にふさわしい環境作りに努めている。	92.1
	③ 信頼して学校に子どもを通わせることができる。	93.5
教育活動	④ 学校は、子どもが分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している。	86.7
	⑤ 学校は、学校生活の基本的な生活習慣を身に付けさせるため、丁寧な指導をしている。	89.5
	⑥ 学校は、不登校やいじめを防ぐため、個に応じた指導ができています。	82.4
児童	⑦ 明るい挨拶と元気な返事ができている。	71.0
	⑧ 決まりを守り、協力することができている。	85.8
家庭	⑨ 子どもは、学校での出来事をよく話している。	79.9
	⑩ 子どもは、規則正しい生活習慣が身に付いている。(早ね早起き等)	78.2
	⑪ 子どもは、新しい生活様式を意識して行動している。(マスク等)	75.2
	⑫ 子どもは家庭で読書をしている。	52.6

8割に満たない項目（⑦⑨⑩⑪⑫）があります。特に⑦は前年度からの三城小学校の課題です。この結果をしっかり受け止め、改善に向けた手立てを考えていきます。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、8割を超えている項目においても、9割に達しなかったところは次年度の課題と捉え、取り組んでいきたいと考えています。

以下は自由記述の中でいただいたメッセージ・ご意見・お気付き等です。

コロナ対応について

- 過度な自粛や行事の中止、マスクの義務など行き過ぎていると思います。マスクより子どもの成長に大切な呼吸が妨げられ、一生に一度の経験がなくなり、子どもたちは今の世の中の一番の犠牲になっているような気がしてなりません。一番大切なのは子どもたちの「いま」ではないでしょうか。
- コロナ対策に力を入れていただきありがとうございます。安心して通わせることができます。逆に親からうつして持ち込ませないように家庭でも気を付けています。今後ともよろしくお願い致します。
- コロナ禍の中、大変な1年でしたが、工夫して学校行事等を行ってくださり感謝しています。
- コロナ禍の中、子どもたちへの対応ありがとうございます。守りと攻めのバランスが難しいと思いますが、できる限り平常な学校生活が過ごせるようよろしくお願いします。
- 宿題が大量でした。コロナで授業中にできなかったのですが、内容がわからないまま親が教える羽目になりました。

コロナ予防対策については、いろいろな考え方があると思います。実際に保護者の皆様からも、「不十分では。」「行き過ぎでは。」等ご意見をいただくこともありました。学校の方針は、基本的には文部科学省が示している「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づいているところです。また、内容によっては、市教育委員会、市内各校とも協議を行っています。次年度もまだまだ対応は続きますが、早い時期の収束を願うばかりです。

学校の様子を知らせるための工夫（学校・学年・学級便り等）

- コロナ禍にて、学校と保護者の疎通は難しくなったのは理解できるのですが、あまりに学校のことわからなすぎて不安になることがあります。授業参観の開催に代わってオンラインで見せていただくとか、家庭訪問も今までのやり方から柔軟に変化していてもいいのかなと思いました。
- 今年度は行事や参観などがあまりなく、学校に足を運ぶ機会が少なかったため、直接成長を感じられないのが（仕方ないのですが）やはり残念でした。以前のように過ごせる日が一日でも早く訪れることを切に願います。
- 今年度は保護者が学校へ行く機会が少なく、学校の様子を見ることができなかったので、もう少しお便り等で校内の様子を知りたかったです。
- 学校の様子がわかるよう、授業参観を増やしてほしい。
- 学級通信が少なく残念でした。
- コロナの影響で学校に行く機会が少なかったこともあり、先生方とのコミュニケーションがとりにくく、子どもの話だけでは学校の様子がわかりにくく感じました。それが学校への不信感につながるような気がします。
- クラス通信が少なく、先生から見た学校の様子が全くわかりません。丁寧な指導をお願いいたします。
- 学級通信の内容を工夫してほしい。保護者に子どもたちの様子がわかる通信にしてほしい。学校行事や持って行くものなどお便りが見にくいです。
- いつもご迷惑をおかけしていますが、丁寧な対応ありがとうございます。学校メールも大変助かっています。今後ともよろしく願います。
- 学年便りは配付日を同じにしてほしい。
- P T Aのyoutube放送は、学校と保護者が模索されているのが伝わってきて大変ありがたく感じました。（下記P T A活動についてと重複）

コロナ禍での学校の様子をどう保護者の皆様にお伝えしていけばいいのか、次年度に向けての大きな課題です。ご提言いただいたことを踏まえ、授業参観の回数を含め検討していきたいと思っております。

下校時刻の周知について

- お知らせの月行事表に、下校時刻が早い行事の場合は下校時刻も合わせて記載してほしいです。また、下校時刻の前倒しを伴う授業参観以外の行事についても早めにお知らせいただくと助かります。
- 下校時間の変更や参観行事などは、1か月以上前に知らせてほしい。
- 通常以外での下校時刻は何時かな？と思うことが数回ありました。学年通信などで教えてもらうと把握しやすいです。

それぞれのお便りの中に下校時刻の変更があれば、時刻の記入もしていきたいと思っております。また、一月前をめぐりにお知らせをしていきたいと思っておりますが、急な変更の場合はご容赦ください。

P T A活動について（朝の立哨）

- P T Aの立哨当番は任意なのでしょうか。その有り様がよくわかりませんでした。
- 朝の立哨のことです。全世帯が同じ場所で行うことに疑問を持ちます。子どもを朝、家から送り出す前に、全く通学で子どもが通らないところをしないといけない時に少し不安があります。

朝の立哨方法については、現在次年度に向けてP T A理事会の方で検討中とのことです。

学校へのメッセージ

- 子ども同士のトラブルが起きた際には、子どもたちの話をたくさん聞いてくださった上で御指導していただき、解決に導いてくださいました。その後の見守りや保護者への連絡、相談などもしてくださるので安心してます。いつも迅速に対応していただいていること、また学校と家庭との連携を大事にしてください、心から感謝しております。
- 先生方の努力のおかげで子どもはこのような環境の中でも楽しく学校生活を送っているようです。特に担任の先生には学校での様子を連絡帳や電話などで詳しく教えていただき、またトラブル時も丁寧に対応していただき、本当にありがたいと思っています。
- コロナで大変な中、いろいろと工夫して対応いただいとても助かっています。
- コロナ禍で大変な中、学校での生活や授業など、工夫してくださったり、感染予防に努めてくださり感謝しています。
- 毎日楽しく学校に通っていて、親としてはそれだけでよいと思ってしまうのですが、学習・生活態度など、もうすぐ中学生になるという意識を持って残り少ない小学校生活を過ごせるように声かけしていこうと思います。
- 昨年よりコロナの影響でPTA活動など保護者の協力が難しい中、先生方には細心の努力をしていただき、感謝しています。早く以前の学校に戻りますように。
- 大変お世話になっています。子どもたちが明るく楽しく学校生活を送ることができるようこれからもよろしくをお願いします。
- 今年度はコロナの影響で子どもたちも先生方も大変だったと思います。そのような中、密にならないよう考えてくださり、運動会・授業参観を開催していただきありがとうございました。
- 他市から転入してきましたが、先生方の声かけや友達のおかげで毎日楽しく学校に通っています。ありがとうございます。学校の様子を話す姿からたくさんのことを吸収していることがわかります。
- 子どもがケガをしたとき、細やかな気配りをしてもらってありがたく思いました。

たくさんの温かいお言葉ありがとうございました。コロナ禍でも本当に保護者の皆様に支えていただいていることが実感できてとてもうれしく思いました。それと同時に、三城小学校すべての子どもたちが明るく楽しく学校生活を送ることができるようこれからも職員一同力を尽くしていきたいと思えます。

生活指導・教育相談・安全指導等について

- 車で走行中、三城小学校から武道館に抜ける道の横断歩道を渡る下校中の子どもたちに道を譲ることがあるのですが、ほとんどの子がお辞儀をして渡ります。渡りきった後に振り返ってお辞儀をする子もたくさんいます。その姿を見ると三城小の子どもたちはすばらしいないつも感心させられます。
- 子どもが担任の先生にとってもお世話になっています。友だちに悪さをしたときは、その日のうちに連絡がいただくとありがたいです。
- 子どもが学校に行きたくないという時期があり、どなたに相談したらいいか迷いました。窓口を分かりやすくしていただくと嬉しいです。思い切って教頭先生にお話をしたら、親身に聞いてくださり、助かりました。
- 自転車に乗っている子どもたちで、ヘルメットをかぶっていなかったり、道路の真ん中を平気で横断している様子を見かけます。低学年の児童でも地区外で乗っている子もいます。
- 住宅街を下校中の児童の後ろから車が来ているのに、横に広がってどけることもしない児童がいました。交通指導で子どもたちに話をしてほしい。
- 決められた通学路を帰るように指導してほしい。

横断歩道を渡った後のお礼の意味をこめたお辞儀は、私も何度も目にします。とてもいい光景で、止まってくれた運転者の方も笑顔を返してくれています。これは是非続けていきたいですね。あわせて挨拶については子どもたちへの声かけ・指導を行っていきます。ご家庭での声かけもお願いします。また、自転車の乗り方、登下校のマナー、通学路についても指導をしているところですが、特に通学路については、保護者の方もご確認願いま

す。学校に関わるお子様の相談につきましては、担任、教頭、心の教室相談員（今年度は大石）、スクールカウンセラー（今年度は牟田カウンセラー：毎週金曜日要予約）、特別支援教育コーディネーター（今年度は中野）が窓口になっています。どなたに相談してよいか分からないときは、まず担任または教頭にご相談いただければと思います。なお、次年度の担当は、わかり次第改めてお知らせします。

学校行事について

- 昨年の運動会の様式がとてもよかったです。町内会のテントがなく保護者スペースが設けられていたので、「子どもたちのがんばる姿をしっかりと見ることができた。」「きっちり撮れた」と言う方も多かったようです。大人は場所の取り合いよりも譲り合う姿を、子どもたちに見せたいものですね。
- 持久走大会の賞状がカラーだったり白黒だったりしている。

次年度の運動会は5月23日（日）の予定です。今年度をベースとして新型コロナウイルス対策を講じ、実施したいと考えています。持久走の対応については学年によって対応がまちまちでご迷惑をおかけしました。学校でどこまで統一するかを再度確認したいと思えます。

学校評価アンケートについて

- Googleフォームでの回答は手軽にできてよかったです。コロナ禍で先生方も対応が大変かと思いますが、デジタル等の活用で、省力化につながることを願っています。
- 情報が少なく、判断しづらい項目がある。
- 記名式のアンケートは、自由記述が書きにくくなるので再考してほしい。

今年度Web上で回答いただき、その集約については昨年度に比べ、格段の時間の節約ができました。次年度においても同様に進めていきたいと考えています。記名式にするかどうかは再度検討します。

教育環境について

- 教室の電気が暗いなど感じました。もう少し明るくしてもいいのではないかと思います。
- 電話回線を増やしてほしい、緊急時につながらない。
- パソコンを使った授業を早い学年で始められるよう整備してください。

学校薬剤師に年2回照度検査を実施していただいておりますが、各教室基準値は満たしていますので、ご安心ください。蛍光灯を変える時期にLEDで対応することも改善策として検討してみます。電話回線につきましては、本校よりも規模が大きい学校も2回線ですので、今のところ現状での対応になります。ご迷惑をおかけしてすみません。パソコンの活用につきましては、大村市が導入した一人1台のタブレットを活用し、次年度より本格的に運用できるよう職員研修を進めています。子どもたちも楽しみにしているようです。

その他

- 体操服のマークがはがれやすく見栄えが悪い。長持ちする体操服へ改良していただきたい。
- 爆破予告があったときの対応を見直し改善してほしい。
- 配付しているプリント類の用紙規格をファイリングしやすいように統一してほしい。
- 家庭数配付のプリントが、児童数で配られてくることがあった。

体操服については販売店を通じてメーカーの方へ御意見があったことを伝えておきたいと思えます。爆破予告については、教育委員会からの指導のもと対応を行いました。危機管理マニュアルにもその項目を追加していきたいと思えます。危機管理につきましては、保護者地域の方々のご協力が欠かせませんので、よろしく願いいたします。